

国際協力事業団

フィリピン共和国運輸通信省

フィリピン共和国
マニラ首都圏鉄道標準化調査
最終報告書

要 約

2001年3月

(社) 海外鉄道技術協力協会
(株) パシフィック コンサルタンツ インターナショナル

1 ペソ = 2.28 円

(2000 年 10 月)

序 文

日本国政府は、フィリピン共和国政府の要請に基づき、同国のマニラ首都圏鉄道標準化計画にかかる開発調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施いたしました。

当事業団は平成12年2月から平成13年3月まで(社)海外鉄道技術協力協会専務理事の高重 尚文氏を団長とし、(社)海外鉄道技術協力協会及び(株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナルから構成される調査団を現地に派遣しました。

また、平成12年2月から平成13年3月の間、運輸省（現 国土交通省）中部運輸局鉄道部長 吉永 清人氏を委員長とする作業監理委員会を設置し、本件調査に関し専門的かつ技術的な見地から検討・審議が行われました。

調査団は、フィリピン共和国政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施し、帰国後の国内作業を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

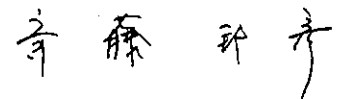
この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好・親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成13年3月

国際協力事業団

総裁 斉藤 邦彦



SIRNMM STUDY AREA

